

# 町田市

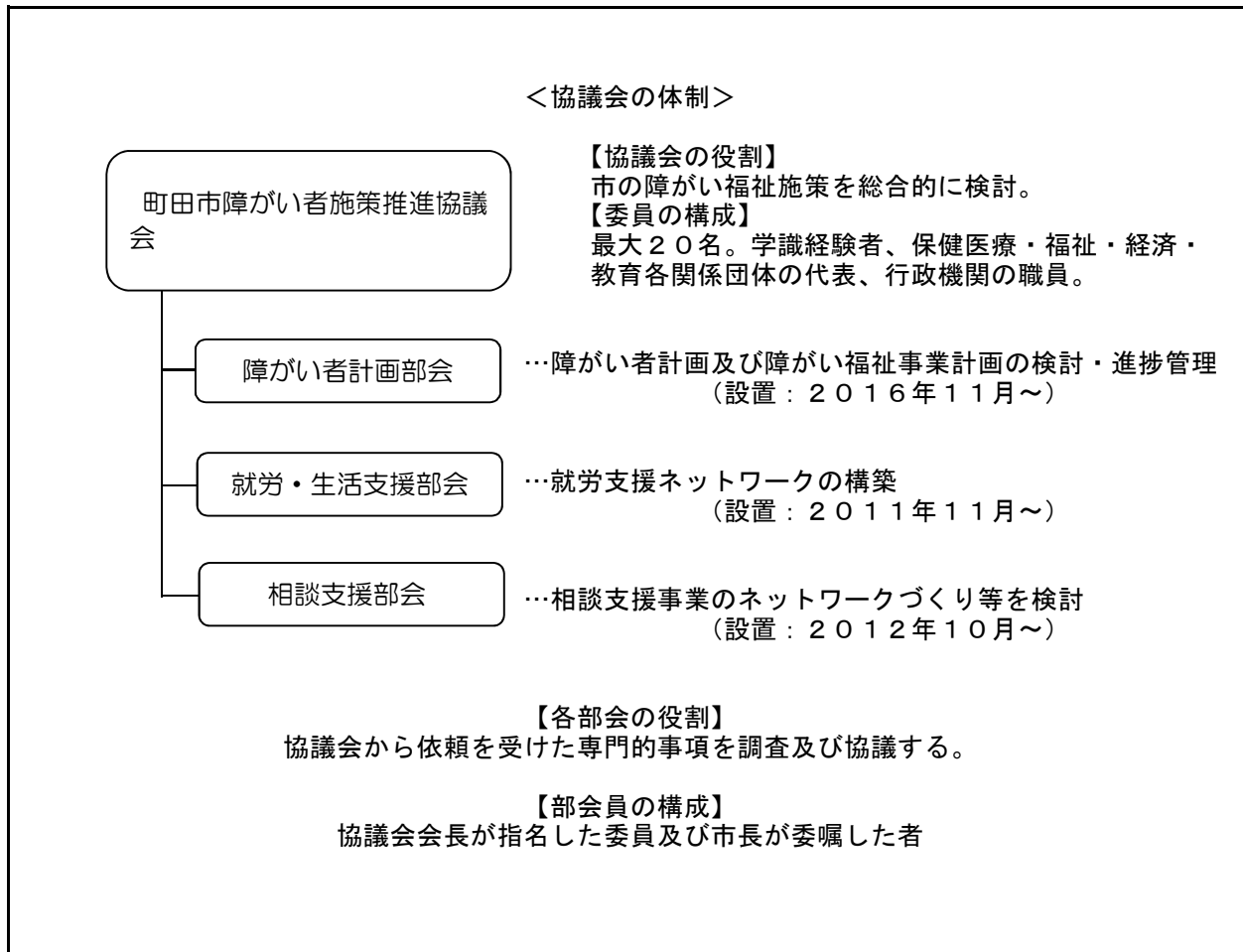
【名称】町田市障がい者施策推進協議会

【ホームページURL】 [https://www.city.machida.tokyo.jp/iryo/syougai\\_hukushi/syougaitorikumi/syougaihukusikyougikai.html](https://www.city.machida.tokyo.jp/iryo/syougai_hukushi/syougaitorikumi/syougaihukusikyougikai.html)

【設置年月】平成22年10月

【運営方法】直営

【組織図】



## 【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
1	5	4	3	25	12

## 【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
② 整備中	令和4年度	② 面的整備型

## 【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
③ なし	—

## 【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
4	20 (3)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
障がい者計画部会	2	12 (7)
就労・生活支援部会	2	10 (0)
相談支援部会	3	10 (0)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

### （１）委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	4	医療関係者	2	保健所	0
教育関係機関	1	雇用関係機関	2	企業	1
障害当事者・家族・関係団体	4	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	2
障害福祉サービス等事業者	2	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		
合計		20			

### 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	石渡 和実	学校法人 東和英和女学院	学識経験者	
2	職務代理	井上 光晴	元名社会福祉士事務所	学識経験者	
3		佐藤 繭美	学校法人 法政大学	学識経験者	
4		谷内 孝行	学校法人 桜美林大学	学識経験者	
5		中川 種栄	町田市医師会	医療関係者	
6		松崎 重憲	町田市歯科医師会	医療関係者	
7		小野 浩	まちされん	障害福祉サービス等事業者	
8		森 公男	町田市社会福祉法人施設等連絡会	障害福祉サービス等事業者	
9		馬場 昭乃	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会	社会福祉協議会	
10		藤谷 修平	南地域障がい者支援センター	相談支援事業者	
11		青山 信幸	町田市障がい者就労・生活支援センター「Let's」	雇用関係機関	
12		堤 愛子	特定非営利活動法人 町田ヒューマンネットワーク	相談支援事業者	
13		風間 博明	町田市身体障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
14		浅野 直樹	町田市聴覚障害者協会	障害当事者・家族・関係団体	
15		赤松 正美	町田市障がい児・者「親の会」連絡会	障害当事者・家族・関係団体	
16		坂本 宣宏	特定非営利活動法人 町田市精神障害者さるびあ会	障害当事者・家族・関係団体	
17		町野 眞里子	町田市民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	
18		鈴木 悟	町田商工会議所	企業	
19		森山 知也	東京都立町田の丘学園	教育関係機関	
20		降幡 勇一	町田公共職業安定所	雇用関係機関	

### （２）活動内容

町田市障がい者プラン21-26(第6次町田市障がい者計画、町田市障がい福祉事業計画(第6期計画))の進捗管理  
その他、差別解消や障がい者虐待についての情報共有等

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別 \ 部会名	障がい者計画部会	就労・生活支援部会	相談支援部会
学識経験者	0	2	1
医療関係者	0	0	0
保健所	0	0	1
教育関係機関	1	1	0
雇用関係機関	0	5	0
企業	0	2	0
障害当事者・家族・関係団体	7	0	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0
相談支援事業者	0	0	4
障害福祉サービス等事業者	2	0	2
社会福祉協議会	1	0	1
法曹関係者	1	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0
地域住民	0	0	0
行政職員(区市町村)	0	0	1
行政職員(都)	0	0	0
その他	0	0	0
計	12	10	10

(2) 活動内容

部会名	活動内容
障がい者計画部会	第5次町田市障がい者計画及び町田市障がい福祉事業計画（第5期計画）の実績の振り返り 町田市障がい者プラン21-26(第6次町田市障がい者計画、町田市障がい福祉事業計画（第6期計画）)の進捗管理
就労・生活支援部会	第5次町田市障がい者計画及び町田市障がい福祉事業計画（第5期計画）の実績の振り返り 町田市障がい者プラン21-26(第6次町田市障がい者計画、町田市障がい福祉事業計画（第6期計画）)の進捗管理 就労に関する実態調査の内容検討 町田市管内の障がい者就職状況、町田市役所の障がい者雇用に関する報告等
相談支援部会	第5次町田市障がい者計画及び町田市障がい福祉事業計画（第5期計画）の実績の振り返り 町田市障がい者プラン21-26(第6次町田市障がい者計画、町田市障がい福祉事業計画（第6期計画）)の進捗管理 町田市における地域生活支援拠点のあり方についての検討 等

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること

第5次町田市障がい者計画及び町田市障がい福祉事業計画（第5期計画）の実績の振り返り  
地域生活支援拠点の整備に関する検討 等

② 就労支援に関すること

就労に関する実態調査の内容検討  
町田公共職業安定所管内等における求職・就職状況について  
障がい者雇用セミナーについて 等

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

障害者差別解消条例の制定に向けた情報収集・検討 等

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

緊急時の受入れ・対応及び地域の体制づくりについての検討  
ドイツにおける事前指示書に関する報告・学習会 等

⑪ 障害福祉計画等に関すること

第5次町田市障がい者計画及び町田市障がい福祉事業計画（第5期計画）の実績の振り返り  
町田市障がい者プラン21-26（第6次町田市障がい者計画、町田市障がい福祉事業計画（第6期計画））の  
進捗状況の共有

2 地域協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

市の障がい者施策に関する取組みの報告、各委員による意見交換を通して、課題や改善方法等を共有し、今後の方針を検討する場としての役割を担っている。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

各部会で検討を行った取組みについて協議会の場で報告を行うことで、他分野の機関の委員からも広く意見を吸い上げている。

⑥ 課題解決に向けての検討

障がい者差別等の課題の解決手段として、差別解消条例の制定に向けた検討を行っている。

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

町田市障がい者計画及び町田市障がい福祉事業計画の進捗状況に関する報告と振り返りを行い、今後の方針を検討する場としての役割を担っている。

⑩ 権利擁護・虐待防止

年度ごとの実績、相談内容について、各委員による意見交換を通して課題等を共有している。

3-1 地域協議会における地域課題

① あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

① アンケート、ヒアリング等

② 全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

市・地域障がい者支援センター・相談支援事業所が協働した研修・連絡会を開催し、事例検討やグループワークを実施している。

② 社会資源の開発及び改善

地域の障がい者支援センターを核とした障がい者支援センターネットワーク会議を実施。そこで吸い上げた意見は相談支援部会に報告し、情報の共有を図ることを検討している。

⑩ 就労支援

就労に関する実態調査（障がい者就労・生活支援センター利用者への就労支援ニーズの調査及び市内企業等への障がい者雇用状況調査）について、内容の検討を行った。

⑪ 地域移行・地域定着支援

施設入所者の地域移行につなげるため、重度障がいに対応できる支援基盤の充実が求められている。重度の障がい者が利用できるグループホームや日中活動の場の確保について、今後事例収集や関係団体との協議を行う予定。

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

障がい福祉分野の報酬の課題が人材不足の一要因となっている。報酬と人員配置の兼ね合いでサービスを充実させられない等、事業所も苦慮している。

4 地域協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

4-1 (1) 当事者委員が、どのような経緯で委員に選任されたか、又は、どのような所属、背景、経歴等の方か

町田市の障がい当事者団体や親の会の代表者である。

(2) 多様な当事者の委員(障害や難病の種別、性別、年齢等)に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

協議会の中で発言しにくい、内容についていけない等で負担を感じる当事者委員がいたため、協議会前に別で説明の時間を設け、発言の依頼を行う。しかし、コロナ禍で対面の機会を増やすことに抵抗もあることから、書面での説明となっている。

(地域協議会を設置している区市町村)

4-2 当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者(障害や難病の種別、性別、年齢等)の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

町田市障がい者プラン21-26は、市内の当事者及び家族、支援者等を対象として2019年度に実施した「町田市 暮らしの状況・生活の困り事に関する調査」を基に作成している。また、2022年度には障がいがある人の就労に関する実態調査を行い、調査結果を次の施策の検討等に活用していく予定となっている。